

翌十三日前記喜買外十七名工場主自完ニ赴
キ交渉シタルニ工場主ハ容易ニ應セザリシ
カ時恰々合家ニ居合セタル早川ノ友人自出
義有職工側ニ全情ニ早川ヲ説得シ漸ク左ノ
条件ヲ得テ解決ヲ告ゲタリ

記

一 解雇手當二十圓ヲ支給スルコト
二十月中、食料(本代)代金トシテ各自
ヨリ申込金額ヲ無利息ニテ貸與シ大正十
一年六月中ニ返済スルコト

サンランプ工業社工場

(解決十二月三十日
二十七日)

所在本所區徳石衛門町三八

本工場ハ小高覺ノ個人經營ニテ職工七名ヲ
使用電線ノ製造ニ従事セシガ最近事業不振
金融急激ノ如クナラス十二月十四日支拂ヒテ
為スヘキ職工賃銀ニ窮シテ其ノ支拂ヒテ為
サバレルヨリ職工等ハ不安ヲ生シ全月十六日
頃ヨリ兎業気分ヲ生シ二十日ニ至リ遂ニ罷
業ニ移リ工場主ニ對シ支拂方ノ請求ヲ為ス
ニ至レリ工場主ニ於テ百方金策ニ奔走シ漸
ク二百五十圓ヲ調達シ十七日夜之レヲ以テ
大部分ノ支拂ヲ了リ残餘ハ三十日支拂コト
トシ工場ハ引続テ翌年一月七日迄休業ス
ル旨ヲ告ゲタルニ職工等之レテ漸次シテ解
決セ)